

長崎県立長崎図書館 郷土資料センター 「映像でたどる被爆八十周年」 関連企画①

稲塚監督と観る

映画「ヒロシマ ナガサキ最後の二重被爆者」

上映後、稲塚監督による講演と質疑応答を開催

ヒロシマ ナガサキ 最後の 二重被爆者

監督・プロデュース 稲塚秀孝

山口 彊 山崎年子(長女) 山崎大士(孫)
原田小鈴(孫) 原田晋之介(ひ孫)
福井絹代 田平寛幸 平島アヤノ
青来有一 ジュームズ・キャメロン

語り 松崎謙二 松浦 唯

撮影 三浦貴広 稲塚秀孝

編集 池添 俊

音響・音楽 松野 泉

協力プロデューサー 中村英雄 山本シェリー

題字 西本直代

製作 タキオンジャパン

協力 国際連合軍縮委員会事務局 米国公文書館 国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館 国立広島原爆死没者追悼平和祈念館 長崎原爆資料館
広島平和記念資料館 長崎市原爆被爆対策部 長崎平和推進協会写真資料調査部会

©タキオンジャパン2019

2025

8.24(日)

受付

12:30
より

時間

13:00~15:40

場所

郷土資料センター
集会研修室 A

お申込み

郷土資料センターカウンター、電話 (095-826-5257)
または右の二次元コードより申請 ▶▶▶▶▶▶▶▶



定員 60 名
(お申込み順)

裏面へ

関連企画② 日替わり上映会

8/24 (日) 開催の

“稲塚監督と観る映画「ヒロシマ ナガサキ最後の二重被爆者」”とは別に
8/8 (金) から 8/24 (日) まで以下の5タイトルを中心に日替わり上映を
行います。ぜひお越しください！

①『二重被爆』2011年 (60分)

監督：青木 亮／企画・プロデュース：稲塚秀孝

②『二重被爆 語り部 山口彊の遺言』2012年 (70分)

監督・プロデュース：稲塚秀孝

③『ヒロシマ ナガサキ 最後の二重被爆者』2019年 (80分)

監督・プロデュース：稲塚秀孝

④『TOMORROW 明日』1988年 (105分)

1988年／原作：井上光晴／脚本・監督：黒木和雄

⑤『原爆の子』1952年 (96分)

監督・脚本：新藤兼人

※8月17日 (日) は他のイベントが開催されるため中止

※24日は特別上映会のため③のみ午後上映

8.8^金 ~

8.24^日

時間

10:00~18:00

場所

郷土資料センター
集会研修室 B

稲塚秀孝氏プロフィール



1950年8月23日 北海道苫小牧市生まれ、中央大学文学部哲学科卒
1973年 テレビマンユニオン参加。1985年タキオン設立、代表取締役
2012年 株式会社タキオンジャパン設立、現在に至る。

主に映画、テレビドキュメンタリーの製作、監督をおこなう

[2010] TV「ヒロシマ ナガサキ 二重被爆を生き抜いた記録」(NHK)

[2011] 映画「二重被爆～語り部・山口彊の遺言」

[2019] 映画「ヒロシマ ナガサキ 最後の二重被爆者」

[2026] 映画「二重被爆～ヒロシマ ナガサキの真実」(仮題)

お問い合わせ

〒850-0007 長崎市立山1丁目1-51 県立長崎図書館 郷土資料センター
TEL 095-826-5257 (午前10時～午後6時まで)